

習志野議会

Narashino City Council Report

平成 20年(2008)
11月 1日 第 140号
発行 習志野市議会
編集 議会報編集委員会
習志野市鷺沼1丁目1番1号
電話 047(453)9232
FAX 047(453)7767
http://www.city.narashino.
chiba.jp/gikai/



▲【都計道3・4・11号線イメージ図】平成22年度橋梁部分含め一部開通予定(勤労会館脇)

都市計画道路3・4・11号線 待望の橋梁上部工事着手へ

平成 20年第 3回定例会は、9月 1日に招集され29日まで29日間の会期で開催されました。
今議会では、「平成 20年度習志野市一般会計補正予算(第 1号)」や「習志野市まちづくり応援
寄附条例の制定について」など議案 11件が審議され、すべて可決・同意・適任されました。
また、請願・陳情については、「文教住宅都市・習志野市の宝 市立保育所・幼稚園の存続を求
める請願」や「こども園整備に関する陳情」など41件を審議しました。
常任委員会や議員提出の発議案は、「習志野市議会会議規則の一部を改正する規則の制定につ
いて」や「仕事と生活の調和のまちづくりに関する決議について」など10件が審議されました。
一般質問は21人の議員が行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

主な内容

- 一般質問 P2・3
- 可決された主な議案概要 P2
- 可決された意見書・決議(要旨) P2
- 採択(送付)された陳情 P2
- 委員会の審査 P3・4
- 議決結果一覧表 P4

お知らせ

平成 20年第 4回定例会は、11月 25日(火)開会予定です。
請願・陳情について
平成 20年第 4回定例会で審議される請願・陳情は、11月 21日(金)
午後 5時までに受理されたものになります。
本会議・常任委員会及び特別委員会はどこでも傍聴できます。
本会議のインターネット中継(生中継と録画中継(2日後))を
行っています。(市役所ホームページ 市議会 議会中継)

議会の日程

平成 20年 第 3回定例会

期 日	内 容	期 日	内 容
9月 1日(月)	開会 議案提案 (議案第37号、第38号、 第40号～第43号) 議案提案～採決 (議案第39号)	17日(水)	一般質問(1人) 追加議案提案・質疑 (議案第48号～第54号)
		18日(木)	建設常任委員会 総務常任委員会
8日(月)	議案質疑 (議案第37号、第38号、 第40号～第43号)	19日(金)	環境経済常任委員会 文教福祉常任委員会
9日(火)	一般質問(4人)	22日(月)	一般会計予算特別委員会 議会運営委員会
10日(水)	一般質問(4人)		委員長報告～採決 (議案第37号、38号、40号～43号) (受理番号第80号～120号) 発議案提案～採決 (第1号～第10号) 閉会
11日(木)	一般質問(4人)		
12日(金)	一般質問(4人)		
16日(火)	一般質問(4人)		

一般質問

新社会党

高齢者を差別する「後期高齢者医療制度」の早期廃止を

Q 後期高齢者医療制度への怒りはおさまっていない。これまで保険料負担のなかつた人に負担させたり、2年ごとに保険料が引き上がる仕組みになっている。後期高齢者医療診療料、退院調整加算は改善されていない。廃止すべきだ。必要なもの認識している。

Q 政府は7割軽減を9割軽減にしたとしているが、夫婦とも80万円以下の収入であることが条件であり、夫婦とも80万円以下の収入でも世帯主に一定の収入があると対象外ではないか。

Q 高齢者・障害者への粗大ごみ処理手数料の軽減。東習志野2丁目長谷工マシオン建設地の汚染、県道幕張八千代線と京成線との立体化などについて質した。

Q 子育て支援の拡充に関して、乳幼児のシヨートステイ事業、中学生までの入院費助成、ブックスタート事業について当局の考えは。

Q ファミリー・サポート・センターの活用により平成21年度創設に向けて検討。優先順位をつけた中で検討して

4カ月児健康相談時、いろいろな絵本を贈呈。1種類だけではなく複数のの中から選べるよう要望。

新政習志野

四人の個性を發揮して今日も市民の声を反映!!

Q 安全安心なまちづくりNo.10地震及び豪雨対策について緊急地震速報システムの問題点AED各家庭配備とその補助金「災害時要援護者支援事業」に日赤・町会等が必要ないのか?

Q 「老後生き生き起業」「コミュニティバス問題」「地元が一番(屋敷対策)」NTD空家・大型車・信号・水銀灯

新聞紙等の資源物の持ち去りトラブルの緊急対策について。公益法人制度改正で、外郭4団体に本市がどのように関わっていくのか。

文化ホールの老朽化、バリアフリー、女性トイレ増設への対応について。プラネタリウムが25年経過し、老朽化している施設や設備の改修計画について。

郵便局旧局舎跡地が現状のままでは、防犯上危険であり、早期解体を要望。旧清掃工場解体計画について

環境政策について。A 太陽光発電の普及促進については、補助金制度を設ける事が有効である。こどもセンターについては、まず、ベクトルホルの専用袋を平成21年度からモデル地区で試行する。

それぞれ答弁を頂き、早期の対応を要望した。

Q JR津田沼駅南口特定土地区画整理事業は、測量に問題点がある。175名の組合員のうち、測量している組合員は、4名に過ぎない。

4名で24坪の土地が発見された。1人当たり60坪。三菱地所と藤和不動産に売却した保留地処分金額の坪130万円を換算すると1人7,800万円に上る。

保留地売買契約書の測量に関する質問をした。組合と三菱地所・藤和不動産・株式会社フジタとで交わされた契約書の内容について質した。



芸術の秋 心にゆとりを... (芙蓉園文化祭にて)

未来の風

「市民の命と環境」を守るために、市政を問い質す!!

Q 市政60周年に向けての債務残高の削減は。A 基本的には、減少させていく努力が必要であると考えている。今後、一定の財政的ルールの下に地方債発行を行っていく。

Q 市政60周年に向けての職員数・人件費の削減は。A 財政状況の許す範囲内で、職員数の確保を図っていく時期に来ているのではないかと判断している。

Q 環境政策について。A 太陽光発電の普及促進については、補助金制度を設ける事が有効である。こどもセンターについては、まず、ベクトルホルの専用袋を平成21年度からモデル地区で試行する。

Q 商店街の活性化について。A 商店街はまちづくりに重要なその活性化の受皿づくりとして若手後継者の活用が最重要。多目的広場の整備予定は。新たに整備する芝園公園と谷津近隣公園の中に予定。

Q 医療、介護について。A 認知症対策については、特に独居老人や老家庭での早期発見のために民生委員、高齢者相談員、町会と市との連携システムが必要である。

Q 昨年度は救急車のたらい回しが9名いたが原因は。A 当直医が専門外、救急患者の処置中、手術等が理由。医師の手が空いた際、救急隊へコールバックして頂ければ一分一秒を要する患者の命が救われると要望。市内4つの総合病院にホットラインを有効利用する為に警備員や事務員が取り次ぐのではなく直接医師や看護師が受け取れるよう要望。谷津分遣所だけ高規格救急車がないので配備されるよう要望。その他既存幼稚園施設を活用した公民館の幼保一元化のこども園整備、JR津田沼駅南口開発地の保育所の確保を要望。

Q 習志野市まちづくり応援基金についてその用途は? A 既存基金の用途に該当しない本市まちづくり全般に活用。こども園構想」の最終的な財政効果はどうなるのか? A 現在、市立保育所・幼稚園に対する一般財源投入額は約20億円。構想完了後は、市立こども園」7園の運営費が約10億円。私立幼稚園の保護者に対する就園奨励費及び私立保育所運営費の市負担分が約6億3千万円。約4億円程度の財政効果があり、新規子育て住宅支援拡大(こどもセンター&一時保育等々)に3億2千万円を投入。最終的な財政効果は7千万円程度の見込み。

Q 市民の健康維持の為に「予防医療」が重要と考えるが、本市の考えは? A 「健康なまち習志野」計画において市民や関係機関との協働による取り組みを推進中。JR津田沼駅「企業局」習志野警察「京成大久保駅」済生会病院を結ぶルート実現は。市民の方からの意見も頂き改善に取り組み検討する。

Q 杉の子こども園近隣・保護者への説明プランについて。A ある程度プランが固まり、設計完了前の時期に計画図を示し、説明していく。

生活者の声を政策に! 子育て・高齢者を守る! Q こども園整備計画を進める上で市民の不安を受け止め誠実な対応が必要と考えるが。A 未就園の保護者への説明等広く市民の声を伺っていく。発達支援における、個別支援計画試行事業」について。平成21年度本格実施に向けその実践と評価システムの構築へ外部の専門的視点を取り入れる。ヘルスアッププログラムの保健活動の強化について

可決された。主な議案概要

議案第37号 平成20年度習志野市一般会計補正予算(第1号) 次の事業を行うものとする。

谷津駅バリアフリー化整備事業 特殊建築物定期調査・検査委託(51施設) 花の実園作業室他内部改修事業

芝園清掃工場運営費 市単25号線整備事業 議案第38号 習志野市まちづくり応援寄附条例の制定について

平成20年度税制改正により、個人住民税の寄附金税制が大幅に拡充されます。寄附される方は、応援したい基金を指定してまちづくりのために役立てていきます。また、既設の基金以外の目的で本市を応援したい方に、習志野市まちづくり応援基金を設置します。

議案第43号 習志野市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

指定管理者に管理をお願いしているスポーツ施設について、利用料金制を導入して、自主的な経営努力を發揮しやすくするものです。袖ヶ浦体育館・東部体育館の放送設備使用料等の削除のほか、次の施設使用料の改定を行うものです。

東部体育館附属施設使用料 袖ヶ浦、実初、秋津の各テニスコート使用料 秋津サッカー場専用使用料 中央公園パークゴルフ場使用料

議案第47号 工事請負契約の締結について(都市計画道路3・4・11号線橋梁上部工事)

本大久保4丁目45番2地先(勤労会館脇)に橋梁の上部工事を行うものです。制限付き一般競争入札の結果、契約金額1億8,732万円

で日本高圧コンクリート株式会社PC事業部千葉営業所と契約を締結しようとするものです。

可決された。意見書・決議(要旨)

習志野市議会会議規則の一部を改正する規則 地方自治法の一部改正により、習志野市議会の会議規則の条項を改めるものです。独立行政法人都市再生機構が家賃値上げを行わないことを求める意見書

都市機構住宅居住者の生活実態を鑑み、家賃の値上げ等を行わないよう政府に対し求めるものです。仕事と生活の調和のまちづくりに関する決議

団体、住民が一体となって取り組むことを要望し、決議するものです。すべての高齢者が安心して医療を受けられるよう後期高齢者医療制度を凍結し、見直し等を含む再検討を求める意見書

高齢者がいつでもどこでも安心して医療が受けられるよう、後期高齢者医療制度を凍結し、見直し等を含む再検討を政府に対し求めるものです。

採択(送付)された陳情

受理番号第84号 習志野市立杉の子幼稚園の今後のあり方について市役所職員・幼稚園職員・保護者・地域住民を交えて意見交換をする場を求める陳情

受理番号第85号 市民がわかりやすい議会運営を求める陳情

受理番号第88号 独立行政法人都市再生機構(UR)が2009年に家賃値上げを行わないことを求める意見書提出に関する陳情

受理番号第90号 杉の子こども園建設に関する陳情

受理番号第98号 杉の子こども園に関する陳情

受理番号第101号 習志野市立杉の子幼稚園が、こども園になる理由と、現在の詳しい状況と今後の予定を説明することを求める陳情

受理番号第102号 こども園整備と既存市立幼稚園及び市立保育所の再編についての陳情

受理番号第107号 習志野市立杉の子幼稚園のこども園整備に関する説明を求める陳情

受理番号第108号 杉の子幼稚園のこども園整備に関する詳細な説明と質疑応答を求める陳情

受理番号第114号 こども園整備と既存市立幼稚園及び市立保育所の再編計画について保護者の意見を聞き納得のできる返答を求める陳情

受理番号第115号 今後の市立保育所のあり方について保護者の意見を十分に聞き、質問に答える説明を求める陳情

受理番号第115号 今後の市立保育所のあり方について保護者の意見を十分に聞き、質問に答える説明を求める陳情

受理番号第115号 今後の市立保育所のあり方について保護者の意見を十分に聞き、質問に答える説明を求める陳情

受理番号第115号 今後の市立保育所のあり方について保護者の意見を十分に聞き、質問に答える説明を求める陳情

